

青 崎 ミ ラ ー

青崎地区社会福祉協議会

H30.2.3 第142号



新年あけましておめでとうございます。

青崎地区社会福祉協議会会長 高沖 大悟



年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
皆さまには、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
また旧年中は青崎社協の活動に対しまして温かいご支援とご協力を賜り、
厚くお礼申し上げます。

昨年の赤い羽根共同募金活動では、皆さまより心温まるご協力ありがとうございました。この募金の一部は青崎社協に還付され、活動資金として大きな役割を占めています。
また昨年9月から、70歳以上の方にいきいきポイント施策が実施されました。
「地域でできることは地域で!」との意識の高まりの中、役員をはじめ住民の皆さまの協力が支えです。いきいきサロンもスタートから15年を数え定着してきました。

本年もたすけあい、支え合いの輪の広がりをもって、積極的な活動が推進できるよう願っております。何卒よろしくお願い申し上げます。

結びに、皆さまにとりまして、この一年が幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。



【青崎・向洋新町地区社協合同 コミュニティ交流会】



1月13日(土) マツダふれあい会館にて青崎地区・向洋新町地区コミュニティ交流会「平成30年新年懇親会」が行われました。

町内会・自治会をはじめ地域の各種団体、保育園、幼稚園、小・中学校、公民館、消防関係などから178名が参加。

酒入忠昭向洋新町地区社協会長の開会あいさつ、胡麻田泰江 南区長の来賓祝辞に続き、岸田文雄 元外務大臣よりご祝辞をいただきました。

恒例の花柳流名取 花柳杉涼さんの祝儀舞の後、向江 清南区社協会長が乾杯の音頭を取り各テーブルでは歓談が始まりました。今年はカラオケがなかったので、参加者それぞれ話に集中でき交流の輪が広がったとの感想も聞かれました。

最後に、高沖大悟青崎地区社協会長より閉会あいさつがあり、今年一年も両地区社協が協力し合い、地域福祉に貢献することを誓い散会しました。



「第30回青崎公民館ふれあいフェスティバル」

11月11日(土)、12日(日)に開催。
両日とも天候に恵まれ、いつものバザーは大人気で早朝からの人出でにぎわい、展示発表、舞台発表、イベント、体験コーナーいずれも趣向を凝らして参加者の目を引きつけていました。また手打ちそば、イカ焼き、インド広島同好会の出店も人気で、参加人数は2,759人と昨年を上回る盛況となりました。
関係者の皆さま、公民館職員および交通安全運動推進隊の皆さまお世話になりました。

ありがとうございました。(実行委員長 高沖大悟)

インドのスナック
「チャイ」



「老連のバザー」

第36回 三世代交流「ふれあい広場」

「消防団の紙芝居」



「豪華賞品にビックリ！」



11月26日(日) 青崎小学校で開催。
この催しは青崎社協、体協、子ども会育成会、老連、児童館、母親クラブ、少年消防クラブが共催で例年開催しています。

今年は約500人が参加し、グラウンドではペタンクと防火体験、体育館ではボーリングや昔遊びなどが行われ、それぞれの会場が楽しく賑やかな交流の場となりました。またぜんざいの無料配布とうどんの販売をして皆さんに温まっていただきました。

来年もたくさんの方に参加していただけるよう呼びかけ、地域交流の輪を更に広げていきたいと思います。(伊藤)

「児童館まつり」

12月9日(土) 13時～15時 於：青崎児童館

遊びの楽しさ、面白さ、喜びを体験させるとともに、地域の人たちとふれあうことを目的として「忍びの館」を開催しました。

まつりに向けて子どもたちは、忍者や鯉の絵を描いたり、実行委員はのぼり旗やポスターを描いたり、みんなで盛り上げていきました。

当日はハンドベル演奏、忍者修行にちなんだ遊びや体験をして、館内は一日中にぎやかでした。たくさんの地域の方々にもお手伝いいただき無事に終了することができました。

ありがとうございました。

(館長 伊藤 博子)



受賞

『銀色のスニーカー』

「第48回」X T G 童話賞（2017年）において、一般の部応募数 9,089 編の中から向洋本町在住松永 明さんの作品『銀色のスニーカー』が佳作を受賞されました。



（授賞式にて右端が松永氏
左端は作家 角野英子さん）

地域の「いきいきサロン」を題材にした創作童話です。受賞作品を掲載した作品集「童話の花束」は閲覧用として今後青崎公民館の図書室に置かせていただく予定です。

慰問しました



青崎公民館の活動グループ日本舞踊「すずの会」は地域行事への参加や、十数年にわたり施設慰問も行っています。昨年 11 月には宇品東の「広島和光園デイサービス」さんから依頼があり、利用者の皆さんに踊りを楽しんでもいただきました。

向洋大原町「第4回町民レクリエーション」



12月3日(日)町民相互の親睦を図るため、東部浄化センタースポーツ広場で、小学生や大人など 26 名が参加してグラウンドゴルフを実施しました。当日は絶好のスポーツ日和で暖かい中、思い思いのプレーで悪戦苦闘しながらも、ホールインワンの好プレーや、力余っての珍プレーなどで盛り上がり、和気あいの楽しいレクリエーションとなりました。

（東 由）



堀越三丁目平寿クラブ

「注連(しめ)飾りづくり」

9 年目を迎えた堀越三丁目老人会「平寿クラブ」有志による、正月用注連飾りづくりのボランティア活動は例年 10 月初めにスタート。注連縄用のわらを島根から取り寄せるところから始まります。



地域の皆さんの協力によって、縁起物のダイダイ、ユズリハ、センリョウの提供があり、ウラジロなどの材料は山に出かけて採集します。その後、堀越集会所に集まり少しずつ下ごしらえ、組み立て作業を実施。地域の皆さんから注文を受けた 380 個が 12 月 27 日遂に完成しました。出来栄は 8 年間の経験により見事な地産地消品。手分けをして配達し、今宮神社、恵比須神社、疱瘡神社へも奉納して活動終了。

一緒に作ってみたい方は町内会か平寿クラブまでお問合せください。（平寿クラブ 松浦 國夫）

青崎体協：沿道整理員として協力

昨年11月25日(土)に行われた「カープ優勝パレード」にボランティアとして青崎体協役員12名が参加。また今年1月21日(日)「都道府県対抗男子駅伝大会」にも21名の役員が参加し、沿道の整理に当たりました。整理員は選手の力走を観ることはできませんが、観衆の皆さんが笑顔で声援を送る姿を間近にし、やり甲斐を感じました。

(体協事務局長 児玉和弘)



第23回広島市スポーツ レクリエーションフェスティバル

10月8日(日)広島広域公園ほか12会場にて開催。南区を代表して青崎学区から「グラウンドゴルフ」「ペタンク」「ムカデ競争」の3競技に出場しました。「ペタンク」と「ムカデ競争」は健闘むなしく序盤で敗退しましたが「グラウンドゴルフ」は堀越平寿会GG同好会選抜チームが、日頃の練習成果を発揮して32チーム中5位の成績を挙げました。(高田)



第21回JA広島市青崎支店 GG大会 10月18日(水) 東青崎公園

<成績>

(男性優勝)	(スコア)
天野富士雄 (青一)	68
(女性優勝)	
坂井百合子 (青二)	72

第18回広島南年金協会向洋・大州地区 GG大会 11月1日(水) 東青崎公園

<成績>

(スコア)

優勝：稗田 優和 (堀三)	70
2位：星井 正諠 (堀三)	71
3位：渡辺 毅志 (新町三)	74

町別卓球大会 全チームが健闘！

11月19日(日) 青崎公民館ホールにて体協主催 第54回の卓球大会を開催しました。中学生から80歳代のシニアの方まで和気あいあいと楽しみました。

(事務局長 児玉)



写真は堀一&堀二合同チーム

<<成績>>

★上位グループ	優勝：堀一&堀二合同 準優勝：向洋中町
★下位グループ	優勝：青崎二丁目 準優勝：堀三&本町合同

青崎地区団体の主な行事予定

- 2月11日(日) 町別対抗バドミントン大会(体協)
- 25日(日) 青崎学区グラウンドゴルフ大会(体協)
- 3月 2日(金) 子育て支援 オープンハウス『あい♥あい』
- 4日(日) 一人暮らし高齢者見守り活動(社協)
- 10日(土) 社協・老連・民生委員
・町内会長・福祉委員合同研修会
- 11日(日) 「天女姫伝説」まつり
- 12日(月) 大州中学校 卒業証書授与式
- 20日(火) 青崎小学校 卒業証書授与式
- 4月10日(火) 青崎小学校 入学式
- 〃 大州中学校 入学式



見てみてね！ 青崎社協ホームページ

広島市ホームページ「こむねっと」[検索](#) → 「青崎」
毎号の「青崎ミラー」と、紙面の都合で掲載できなかった
記事 写真がカラーで載っています。